

セイブ通信

2007年1月号
第2世紀No.95

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

新年明けましておめでとうございます



2007年1月1日宮津市、「籠(この)神社」

●旧年中は誠にお世話になり有難うございました。「生活環境企業として、お客様の安全で豊かな暮らしをお手伝える」ことを使命として、「平和で潤いのある社会を目指したい」と考えております。今年も宜しくお願いします。

●年に一度しか行かない「初詣」はこの二十年程、天橋立にある「籠(この)神社」に行く習わしになっています。元々はお客様でもある北近畿タンゴ鉄道で販売をされていた記念乗車券を買ったのが発端でしたが、いつしかお正月のイベントになっています。

●伊勢神宮の神様達がこの地から移られたので「元伊勢」とも呼ばれています。少し北側に回りますと、「奥宮」があって、舞鶴と同じ「真名井」の清水が湧き、実に靈気に溢れている感じがします。

●帰りには、いつもの通り神社の近くの喫茶店「セント・ベア」でコーヒーを飲んで帰ります。年に一度でも二十年も通っていると店の御主人も覚えて下さっていて嬉しい。今年は変化の多い年になりそうですが、まずは、しきたりに従って迎春。

地域内再投資が大事

●都会では景気が良いらしい。所属している「京都中小企業家同友会」で昨年「景況調査」を行ったところ、景気の地域格差が極めて大きいことが分かりました。新聞やテレビでは「景気回復」「景気継続」を書きますが、都会と違って、京都府北部や地方では「実感」が無い。

●これは理由があって、数字を合計すれば「景気が良い」ということになるのですが、利益の大きいところを都会の大企業が持っている。つまり富が都会に流れて行っている。建築関係については昨年、舞鶴市内の中堅企業が自己破産しました。金融は引締められている様です。

●舞鶴市内でマンションを始めとし、戸建住宅の建設現場は少なくない。しかし実際に受注しているのは都会に本社のある大きな企業や大手のハウスメーカーが多い。

●確かに価格やサービスの内容に差があるのかも知れません。現に「文具」を例にとっても「プラス」が企画している文具の通信販売「アスクール」は太いカタログに、盛りだくさんの魅力溢れる商品を展開しています。茶菓子、お皿、ユニフォーム、電気製品まで載っています。

●納期も速い。今日ファックスしておけば、次の日には到着。アスクール(明日来る)の所以です。価格も安いし品質も規格品ですからそう悪くない。しかし実はそのことを通じて、富は都会に流れる。

●この景況調査の分析を京都大学の岡田知弘先生がされました。「大型公共事業は借金を作るだけ。道路を造っても企業誘致は出来ず、企業を誘致しても地元には還元されない。」「誘致企業の収益が東京の本社に吸い上げられる。」「地元への下請け発注が少ない。」「賃金が安い短期派遣労働者を他所から連れてくる。」

●年間地域資金循環額の計算を引用された。(1) 大型チェーン店が100万円を売上げた場合。100万円×5%×4回転×12ヶ月×2分の1=120万円(5%は地方税とパート賃金の還元率の実証値)(2) 地元中小商店が100万円を売上げた場合。100万円×4回転×12ヶ月×2分の1=2400万円。資金循環に20倍もの開きがある。値段だけの選択は、実は自分の首を締める事になる。

伊予柑の受付

●例年通り「伊予柑」の御注文を承ります。今年は「はるみ」も扱います。現段階ではまだ高値が続いていますが、出荷の最盛期の2月には価格は落ち着くでしょう。いずれも「えひめ中央農協」経由の箱詰めです。(1) 伊予柑2L、10kg (2) 伊予柑2L、18玉(約5kg) (3) はるみ5kg (4) デコボン2L、20玉。配達は2月です。

■火災警報器は消防法で義務化。お客様の命を守ります。猶予期間はありますが、善は急げ。月200円でリース。■補助金が出る高効率コンロ、ハーマン・ビルトイン・ガラストップコンロ、スタイリッシュブリックC3WD5PDASCSTL(左大バーナ、60cm幅)あと1台のみ。税込定価210,000円を5年リースで月1,845円×60回(110,700円)で。完全にお買い得です。工事費は別途5,000円。●昨年はいろいろ事件があった年でした。家内

も車上荒らしにありました。バックを取られましたが、別の同種事件で犯人逮捕。警察から連絡があり、現金と宝くじ以外は全て買物メモまで戻ってきたようです。御用心。(正)



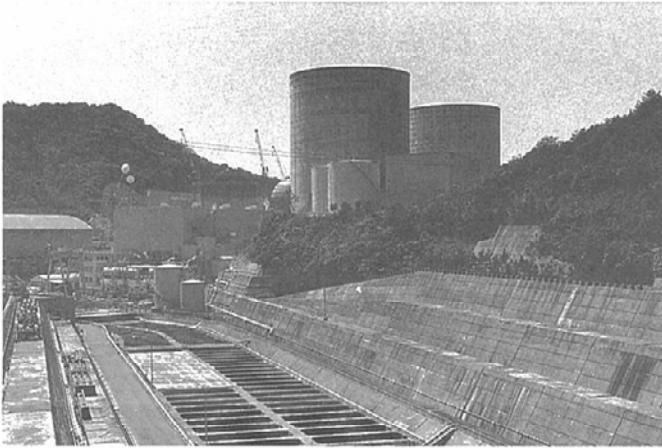
喫茶店セント・ベア

セイブ通信

2007年2月号
第2世紀No.96

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

納豆事件



舞鶴市役所から12kmの距離にある原子力発電所

- 知り合いのEちゃん、家族全員、納豆が好物。1月のある日スーパーに買物に出掛けたら、商品棚から納豆が消えていた。前日のテレビ放送「発掘！あるある大事典」で「納豆のダイエット効果」が紹介されたためでした。
- 納豆メーカーは「品切れ」のお詫びの広告を新聞に出し、増産体制に入った。しかしこの番組の内容にはねつ造があり、効果の測定を実際にはしていなかったり、事実反する報道であったことが判明、放送会社が謝罪。
- 放送会社には確かに大きな問題がありますが、広告では似たようなことはあるのではないかと。民間の放送会社は、スポンサーから広告費をもらい、高い視聴率を保つことで、多くの広告収入を得ることを原理にしています。その原理から言えばこんなことも在り得る。昔「川口浩探検隊」と言う番組がありましたが、「やらせ」と言って非難する人はいたのだろうか。
- しかし人間は、「うそ」であっても、データを示されたり、テレビで報道されると信じてしまう。自分に都合の良い情報は入りやすいし、詭弁でも、一見理屈が合っているとつい信じてしまうことは、良くあることです。
- 血液型性格判断もその例。A型の人には堅実、リーダー肌、B型は天真らんまん、AB型は自然体で生き、ものごとくに執着する、O型は自信家だが、人間関係を大切に愛情がある。これが自分に都合が良ければ信用する。
- たまに家にいると、営業の電話が沢山掛かってきます。電話会社は光電話を良く勧めます。確かに長距離だと安価になる。しかし停電になると電話が使えなくなることを言わない。担当者が知らない時さもある。
- オール電化を勧めるの電話も沢山あります。毎月のガス代、灯油代、電気代を言うとオール電化にした場合のシュミレーションをしますと言います。「はびeタイム」料金にすると安いというのです。
- 確かに深夜の電力は安い。これは元々「原子力発電所」

が出力調整が難しく、需要の減る夜も発電を続けなければならないことに起因しています。夜は電気が余っています。そこでこれを安く売ること考えた。しかし安いのは夜だけで、昼間はむしろ高くなる。

●そういう説明はない。そのシュミレーションの問いに、昼間、どの電気製品で何時間電気を使うかはない。ご老人が昼間家にいて、電気で暖房することが想定されていない。ナイトタイム1kWh7.22円の電気がデイトムには、エアコンを良く使う夏には29.76円になる。

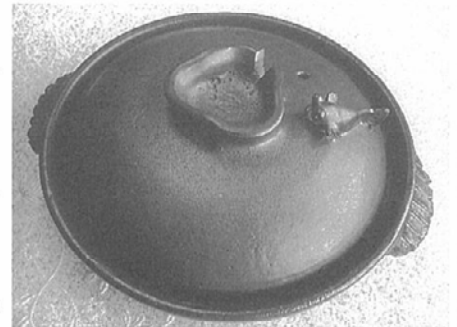
●このシュミレーションは注意書があって「本提案書での光熱費は目安であり、お客様のご使用状況により異なる場合があります」本来シュミレーションは、それぞれの個別の条件を算入して計算すること。自分に都合がよい条件で計算するのはシュミレーションとは言えない。

●この電話に乗って話を進めると、確かに深夜電力は安い、設備費が、最近のSさん宅の例では新たに100万円が必要となった。IHコンロも25万円程度と相当高い。

●ハウスメーカーS社のテレビCMでIHコンロが付いた素敵なキッチンが出て来ます。「料理が趣味の御主人が、プロのように腕を振るう」イメージたっぷりの画像です。彼は鍋底が丸い中華鍋を振っています。

●しかし実際のIHコンロでは、鍋底は平たくないと加熱出来ない。実はイメージが先行しています。人間はこれが欲しくなると、都合の良い話は頭に入るが、都合の悪い話は聞こえなくなる。そこで高価な契約をすると後悔しても、後戻り出来なくなってしまいます。オール電化は実は、地球温暖化防止に逆行し、原子力発電依存社会に貢献してしまうことになります。

●Nさんは、自宅にプロパンガス焚の陶芸窯を持っています。「IHコンロでは使えない土鍋が出来た」とメールあり。最近御子息が結婚され、その嫁御から、実用的な「土鍋」を所望され、いそいそと製作。ハゼが乗ってなかなかの芸術的な仕上がりとになりました。最近鉄片を埋め込んだIH対応の土鍋もある様ですが、これは電磁波が心配。●自称芸術家のTさん、新しいデジカメを買おうと思っていましたが、ハタと気が付いた。ピントも露出も合わせなくてよいカメラを使っている、勘が働かないのではないか。人間的な芸術活動と言えるのか。そこで昔写真館が使っていた全自動木製カメラ4×5(シノゴと読み4インチ×5インチの大きいフィルムを使用、黒い布をかぶりピントを合わせる)を手した。その内写真展をするらしいが・・・。(正)



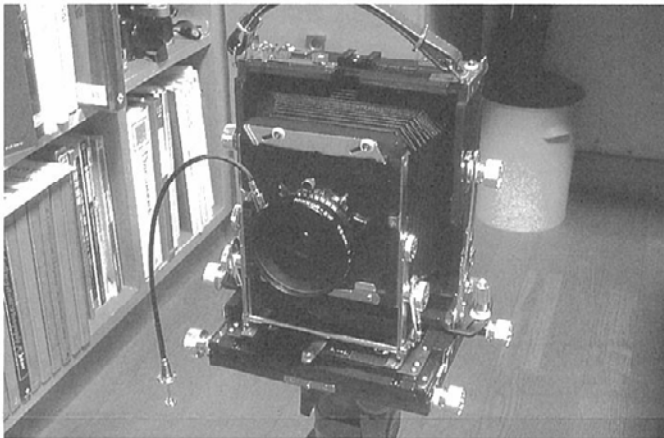
Nさんが作った土鍋

セイブ通信

2007年3月号
第2世紀No.97

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

小型湯沸器は換気扇を回して使用



全手動木製カメラ「シノゴ」

●2月10日の新聞各社に「リンナイ製ガス湯沸器で死亡事故」の記事がありました。2月7日に横浜市で一酸化炭素中毒と見られる事故があり、9日に経済産業省がこれを公表しました。過去に類似の事故が4件あった。

●該当機種は、リンナイ製、開放型小型瞬間湯沸器（流し台の所に付けるタイプ）、RUS5RX、RUS51BT（量販店向）の2機種で、1991年～1997年の製造。

●当社では、10日に情報収集と該当のお客様の検索を行いました。7軒のお客様宅でその機種をご使用中と、判明。まずは「ご使用に当たっては換気扇を回すなど、換気に注意すること。一酸化炭素測定機を用意し、点検にお伺する。」旨をご連絡しました。

●連絡がつかない一軒を除いて、次の週には点検を終了しました。ススが溜まって、一酸化炭素が発生したりしていないかを中心に、メーカー側で点検を行いました。一酸化炭素の発生は一軒ありませんでした。

●原因は換気不足と、不完全燃焼防止装置の作動不良の様です。このタイプの小型湯沸器は、換気扇を回して使用するのが正しい使い方ですが、それがお客様に十分伝わっていませんでした。

●不完全燃焼防止装置は、一端は働いたが、火が着かないので繰り返し再点火され、安全装置の部分にススが付着、遂には安全装置が働かなくなった様です。現行の製品では安全装置が働いた場合、再点火は出来ないように改良されています。

●基本的には、開放型小型瞬間湯沸器（流し台の所に付けるタイプ）を使用する場合は換気扇を回して下さい。連続使用は10分未満として下さい。現行商品は10～20分で消し忘れ防止装置が働き消火します。

●当社の「保安台帳」に記入してある該当機種については対応させて頂きましたが、お心当たりがあったり、ご心配があればお気軽にご連絡下さい。

安全性の問題

●2月12日には、神戸で、古いガストープで同様に一酸化炭素中毒事故。このところ経済産業省は、事故の公表を積極的に行い、消費者に注意を喚起しています。これはガス器具だけの話ではなく、電気製品での火災事故も同様です。

●このガストープは三洋電機製で、1969年～1972年に製造された。最も新しいものでも35年前の製品。「長い間のご使用を感謝」のところ、不幸なことになった。テレビでニュースを見たが新しいお宅でした。

●最近の住宅は「高気密、高断熱」のものが増え、在来ものものと比較すると、機密性が非常に高い。新築には24時間換気装置が義務付けされている。これは新建材からでるホルムアルデヒド、VOCなどによる「シックハウス症候群」への対策。

●この様な住宅で、開放型の燃焼器具を使うと、当然空気が汚れてしまいます。又24時間換気装置が付いていても、吸気が確保されていなかったり、スイッチを切っていれば役に立たない。エヤコンでの暖房は空気が乾燥し、足下が寒い。従来のストーブを使用したいのが普通。

●Nさんの家は、ある設計事務所によるものですが、気密性はない。各部屋には欄間があって風が通り抜ける。冬はこれを閉じ、夏はこれを開ける。熱帯夜のエヤコンをかけずに涼しく過ごせる。哲学者の和辻哲郎は「風土」において日本の住宅の構造と人間関係について、この点に注目して語っています。

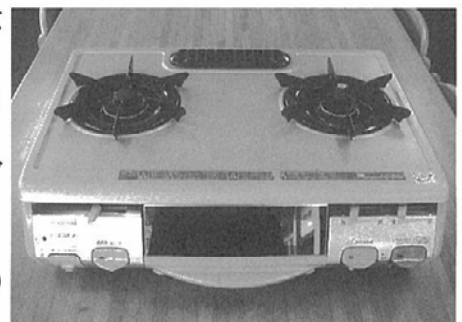
●私たちはだんだん、生の人間としての「安全感覚」を無くしているのではないかな。もちろん「安全装置」は重要です。しかし、さらに何が危険かも承知していないといけない。高気密の住宅の人間関係のはどうなのか。原理の分かった生活態度が、安全装置を補完します。

●知り合いのTさんの全手動木製カメラは、多分ここ60年は基本的にモデルチェンジはしていない。非常に原理的なカメラで、分かり易い。絞り、シャッタースピード、ピントを合わせ、シートフィルムを装填、シャッターをチャージし、切る。時間はかかるが、写真を撮る意味が分かる。暮しの意味を考えながら器具を使うことも大事と思う。

■良く効くゴキブリキャップ販売中。

■ガラストップコンロも素敵。普通のコンロも使いやすい。

●安全第一（正）



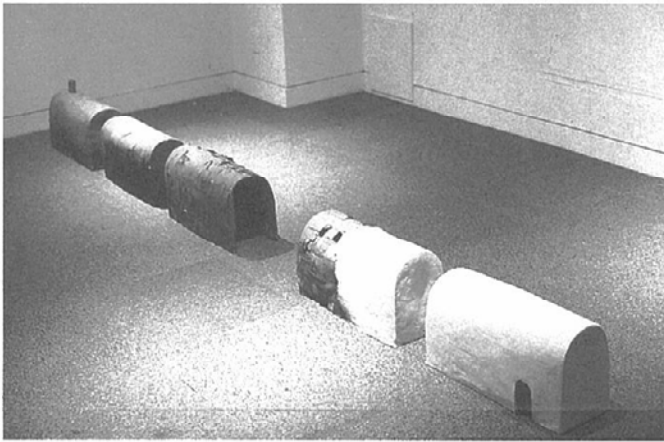
ハオ ME650GF 税込 ¥33,000

セイブ通信

2007年4月号
第2世紀No.98

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

芸術の春



「とどまり・ぬける」藤原絵里佳

●愛媛県松山市の知り合い、Wさんの姪の絵里佳（えりか）さんは大学の教育学部を卒業後、芸術を極めるために、金沢の大学院で陶芸の研究をしています。昨年、Wさんの子息の結婚式でたまたまお会いし、「写真」の話をしました。先日、京都の河原町のギャラリーで陶磁コースの仲間達と展示会を行った。

●お皿、茶わんを想像していたのですが、実はオブジェでした。表現のための物体、とでも言うのか、抽象化された彫塑と言うべきか。これは焼き物で、紙のように貼りあわせ、窯で焼いてある。モミがらを詰めて焼き、その灰が発色。そしてこの様に配置をする。

●機関車のようにも見え、家屋の様でもある。タイトルからすれば、「私たちは、困難をしのぎ、やがて癒され、平安の衣に包まれる」という風に「想像」もされる。これらの作品の鑑賞には、「想像」し「共感」を得ることが大事なような気がする。

●ものに支配され、振り回されている日常からすれば、久ぶりに味わうことが出来た「芸術的」な気分でした。確かに私たちは、「どこから来て、どこに行くのか」「楽しむことは、本来何なのか」を日常の利害から離れて、少し考えてみるべきなのでしょう。

続・安全性の問題

●電力会社の偽装工作、隠ぺい事件が多数発覚しています。最初は水力発電所取水量、原子力発電所の温排水温度のデーターの改ざんでしたが、原子炉の緊急停止の隠ぺい、遂には1999年6月の北陸電力志賀原子力発電所の「臨界事故」に到りました。

●更に臨界事故は、東京電力福島第一原子力発電所3号機でも起こり、臨界状態が7時間半も放置されていた、との事です。この間の各電力会社の事故、トラブル隠ぺいは原子力97件（内制御棒トラブル19件）を含む306件に達しています。

●日本ではチェルノブイリ型の事故は起こらないとされてきましたが、臨界事故が既に起こったことは、これを否定出来ないのではないかと。1999年9月に起こった東海村の臨界事故は地域に大きな影響を与えましたが、実は舞鶴は原発から12kmしか離れていない。

生命の響きコンサート

●一昨年、信楽の陶芸家神山清子さんを描いた映画「火火」が舞鶴でも上映されました。その神山さんが、5月23日（水）～6月3日（日）、JR東舞鶴駅北口、三条朝日南「ギャラリー・サンムーン」電話63-4858で「信楽寸越窯、神山清子陶展」を行います。

●神山さんの信楽焼は、古い技法を復活させ、釉薬を使わない。昔のタイプの穴窯で、16日間昼夜薪を焚き続ける。実は神山さんは骨髄バンクの先駆者の一人で、今回この陶芸展を機会に、舞鶴市内の骨髄バンク支援団体が、骨髄バンクの講演会とヴォーカリスト「あまりあ」さんのミニコンサートを、5月27日、マイコムで開く。

●このチケットをお客様10名様にプレゼントします。当社まで電話でご連絡下さい。元京都府赤十字血液センター研究部長、HLA研究所所長佐治博夫の文化人類学に及ぶ骨髄バンクのお話と、「あまりあ」さんの透き通る歌は、新しい世界観を見せてくれる。

■今年の冬は暖かだった。ゴキブリは早くから活動するでしょう。本当に良く効くゴキブリキャップ好評販売中。電話で御注文下さい。配達します。戸建用税込2,310円。アパート等には半分に販売します、1,365円。■しゃべる火災警報器を月200円でリースしています。量販店などで販売している多くは「ビー」となるだけで、火災の判断が出来ません。■消火器を取り扱っています。写真左、ファイアーアウトFS-400A型、薬剤量400g税込2,205円（定価2,940円）有効期限3年。写真中、ハイパーケセルAS-12型、薬剤量ABC1.2kg税込6,615円（定価9,240円）有効期限5年。写真右、粉末ABC10型消火器CA-10EB型、薬剤量ABC3.0kg税込8,400円（定価16,800円）有効期限8年。■基本的には火災警報器を取付て、鳴ったら逃げるのが最良。消火器は10型を1台設置し、台所や居室に小型のものをもう1台設置するのが適当。

●火災の原因は多様です。台所からばかりではなく、電気のコソンのホコリ、最近ではリモコン型の電気ストーブがテレビのリモコンで作動した、と言うものもあります。火災は起こるものだと考え、対策を講じておくことが大事。でもまず禁煙。（正）



消火器三兄弟

セイブ通信

2007年5月号
第2世紀No.99

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

緑の醍醐寺



三宝院に向う僧侶の列

●友人の子、T君、大学を卒業後、京都伏見の醍醐寺で一年間の修業をしていました。醍醐寺の中に、更に塀があって俗世間とは隔離をされた「伝法学院」。学歴、経歴、年齢は様々なようです。

●自由に外に出ることもめったに出来ない。携帯電話は御法度。インターネットはもちろん、テレビも無縁。母親が荷物を送る時、梱包用として、努めて新聞を入れたらしい。1カ月遅れの新聞も十分新鮮であったようです。

●毎日午前3時には起床。広い学院の掃除、石畳もぞうきんで拭く。一昨年は20名の修行僧が居たらしいのですが、昨年は10名で掃除も大変だったようです。早朝からのお勤め、日に3回の水ごり。

●食事は質素。最初、沢庵を食べたら、「沢庵は食べるものではない」と言われた。最後に茶わんを湯を注いで洗う時に使う。茶も飲むものではない。大柄のT君は入山後半年位痩せたが、その後、体がなじんだ。しかし裏山で採った竹の子を茹でて食べたのは美味かったらしい。

●4月下旬に卒業式があって、四国の友人に会うことも楽しみであったのですが、そのT君の成長ぶりを見るのも喜びでした。4月は醍醐寺も大変忙しい。「醍醐の桜」です。庭園のある三宝院で下足番をすることになった。観光客に、ビニール袋を渡し、履物を入れてもらう。急ぐ人は上がりながら入れる。すると砂が落ちる。それで入口で入れてもらうようお願いをする。

●「急いで行った人は、15分くらいで、『何も見るものが無かったな』と言って帰ってくる。ちゃんと袋に入れてくれた人は、30分以上掛けて見てきて、『ああ良かったな』と言ってくれる。そのことに気がついた。」

●料理家の辰巳芳子さんが「丁寧に食べる」事について語られています。暮らしの手帖社、花森安治さんが「豊かな暮らしとは丁寧に暮らすこと」と言っています。T君はここで丁寧に生きることを意味を悟った様です。

テレビの力

●昨年亡くなった、アメリカの経済学者J・K・ガルブレイスさん、学校でのテキストがその著書「豊かな社会」であったので親しい感じを持っておりました。その「依存効果」には現代の社会を理解するヒントがあります。

●「商品の販売量は広告量に依存する」という内容だったと思います。価格や流通量は、古典的な経済学が言うように、需要と供給の関係で決まるのではない。供給側に決定力がある。最近「発明は必要の母」という言葉が出現しましたが、今は「必要は発明の母」ではない。

●「19世紀のはじめには、自分の欲しいものは何であるかを広告屋に教えてもらう必要のある人はいなかったであろう。」とも書いています。供給すれば必要が生じる。

●先日、環境問題の日本のリーダー「気候ネットワーク」代表で弁護士の浅岡美恵さんの話を聞く機会がありました。「産業界から『産業界よりも、民生、業務部門の二酸化炭素の発生量が増えている。これから規制すべきはそちらではないか。』という意見があるが、民生、業務部門にその発生源（大型テレビや自動車）を供給しているのは一体誰なのか。」と述べられました。

●「パソコン通信」の元祖「ニフティー」の社長古河さんは、光ファイバーによる高速インターネット接続が急速に広がっている現状について、「大きなトラックが来たけれど積み荷がほとんどない状態」と語っています。

●光ファイバーのCMは連日「それ間違いです」を繰り返し、アナログ回線から光ファイバーへの変更を呼掛けています。しかし現在のアナログADSLで不便かという、別に不便ではない。それどころか停電時に電話が出来ないことは言っていない。

●Tちゃんが修業で得た事のいくつかは、確かに私たちが毎日攻撃を受け、失いつつある事のように。良いお坊さんになれることを希望します。

■高効率ガス給湯器「エコジョーズ」購入のチャンス。従来型給湯器の排気ガス中の水蒸気から熱を回収、二酸化炭素、ガス代を13%カット。ふろ給湯器で年10,500円節約。更に今年なら24,000円の「補助金」がもらえる。電化の設備費用も計算

すると実はガスのエコジョーズを使うほうが安くなる。燃料代だけの比較でCMに惑わされてはいけない。■先月御案内した「生命の響きコンサート」チケットまだあり。遠慮は損慮。(正)



今年のつつじは2週間早い

セイブ通信

2007年6月号
第2世紀No.100

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

スカイプの楽しみ



パソコンの画面に映ったTさんの孫

●知り合いのTさん、インターネットをしています。「スカイプ」をダウンロード（無料）し、スカイプ用のテレビカメラ、マイク、ヘッドホンを2,980円で買って来て、パソコンに接続して楽しんでいます。インターネット経由のテレビ電話です。ADSL回線で大丈夫。

●午後7時過ぎ「ポワ〜ン、ポワ〜ン」とパソコンが鳴る。すると大阪に住む孫が画面に現れる。しばし会話、曲に乗って踊る姿も見える。「バイバイ」と手を振っておしまい。毎日会っているのに、「ジジ」は顔を忘れられなくてよいかも知れない。

ホームメイド

●中国製の土鍋から鉛が溶出してきたらしい。このところ、この国の製造による、物品、食品、薬品について、その危険性がよく報道されています。1年ぐらい前に「日本製化粧品SK-2」について、当の中国の消費者から抗議があったのと逆の事が起きているようです。

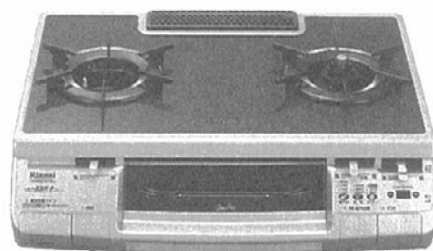
●いずれも「政治的な背景」も感じない訳ではありませんが、確かに身の回りには、極めて安価なこの国の製造によるものがあふれています。電器製品も多く入っています。量販店の多くや、100円ショップはこれで成り立っている。

●しかし、単純にこの国だけを責めてもいけない。日本の消費者はこの国の野菜について、残留農薬が多いことは承知している。しかし価格が安い理由で購入している。多くの物品についても同様に「コスト」が理由で、この国から物を買ひ、遂には日本の「製造」が移転し、国内の製造業が困難な状況になっています。

●同様のことは国内でも起っています。問題はコストや経済的利益を第一とする態度です。「地産地消」（地域で生産されたものを地域で消費する）すれば、安全であって、地域も潤う。Tさんの孫の衣装の多くは、近所のNさんと友人のWさんのホームメイドらしい。

★今月の「セイブ通信」は実は通算して第200号です。「お客様との湿ったコミュニケーション」を目的に、1990年11月に創刊。お客様と中々顔を合わせてお会い出来ないことが多い中で、私どもの考え方や、安全についての考え方、商品のご案内や、生活へのご提案をさせて頂いております。単にプロパンガスの供給だけでなく、「お客様の安全で豊かな暮らしをお手伝する」事が会社の目的と考えています。★来月号は「第3世紀No.1 記念号」とします。少し沢山記事を書きたいので、お客様からのご投稿を募集します。俳句、川柳、短歌、写真もいいですね。ご意見ご感想もお寄せ下さい。編集の都合上なるべく早くお出し下さい。★「毎月セイブ通信を大体読んでいる」お客様に、ご愛読を感謝し「梱包材を減らす」目的で「風呂敷」をプレゼント。「地球温暖化防止」も私たちの重要なテーマ。ご希望の方は、必ず葉書で、(1)風呂敷希望(2)セイブ通信やセイブプロパンへのご感想、ご意見(3)ご住所、お名前、電話番号をご記入の上、御応募下さい。数量に限りがありますので応募多数の場合は抽選とします。★前回の第100号は、絹で、お名前を入れ、桐の箱入でしたが、今回は実用的な綿で、お名前も入れず、過剰包装はしません。●4月号ご案内の「骨髓バンクの集い-生命の響きコンサート」は5月27日にマイコムで開催。神山さんと佐治先生のお話で「人間のボランティア組織としての骨髓バンクの広い理解」を得、あまりあさんの「透明な歌声」で心が豊かになった気がしました。中国の骨髓バンクの登録者は既に60万人。日本で適合者がいない患者さんは中国で見つかる可能性が高い。1万年前は日本と陸続きで、我々の先祖の多くは大陸から来た。■例年通り、来年のカレンダー不要の方はお申し出下さい。その分注文を減らし、代りに「暮らしの手帳のふきん」をプレゼントします。●車の窓を開け放すと涼しい風が入ってくるのに、隣を走っている車は窓が閉まってして自動エアコンでクーラーがついている。家も同様で、高気密高断熱の家には6台も室外機が並んでいる。空調は手動制御が良いのではないかな。■高効率ガス給湯器「エコジョーズ」購入のチャンス。従来型給湯器の排気ガス中の水蒸気から熱を回収、二酸化炭素、ガス代を13%カット。ふる給湯器で年10,500円節約。更に今なら24,000円の「補助金」がもらえる。電化の設備費用も計算すると実はガスのエコジョーズを使うほうが安くなる。燃料代だけの比較でCMに惑わされてはいけない。■特別価格ガラストップガステーブル御案内。旧品番となるため数量限定。水無し両面焼きハオN620VGTE(SL)税込¥50,000。60cmガラストップビルトインコンロRSK-N38W5GD3AXE税込¥100,000。是非お問い合わせ下さいませ。

●この5年、毎日多くの事件が起っています。その原因の一つを私たちの「暮らし方」に求めるのは自然なことです。訳の分かった丁寧な暮らし方こそ大事。(正)



ハオ N620VGTE(SL)税込 ¥50,000

セ イ ブ 通 信

2007年7月号第3世紀 No. 1

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道 309-13 電話(0773)75-5145 propane@topaz.ocn.ne.jp



ジオラマ (*1) 2007/5/13 舞鶴市立西乳児保育所

●普通の全自動のカメラでは出来ませんが、原理的なカメラ(*2)を使用し、フィルム面を少しのけぞる形で傾けて写真を撮ると、一部だけピントが合う映像が出来上がります。最近、本城直樹という若い写真家が「スモールプラネット」という写真集を出して、木村伊兵衛写真賞を受賞しました。あたかもミニチュアの様に見える。地球と言うものが、見渡せる感じがする。こういう感覚も大事な気がします。

●私たちの経営理念は、次の様な事です。

1. 私たちは生活専門企業として、お客様の安全で豊かな暮らしをお手伝いします。
2. 私たちは人間として、専門家として、その品位と技能を高め、我が社を舞鶴で最も質の高い、最も働きがいのある会社にしします。
3. 私たちは人間尊重と環境調和をその基準とし、平和で潤いのある社会を目指します。

●セイブ通信は今号で第3世紀、通算で201号になります。誠に皆様のご愛顧の賜物で、心よりお礼を申し上げ感謝します。理念通りの経営が出来ているか、問題もまだまだありますが、少なくともこういう方向性で仕事をしています。

●舞鶴で、お客様に必要とされる会社になることを目標としますが、向こうの方では、環境や平和といった大それた視点も大事にしておきたい、と考えています。

●近所のここの保育所の子供たちを見ていると、私たちにとっても宝物であると思えます。地球と言う大きな環境の中で、「食」を始めとして、「地球温暖化」に至るまで、私たちに大きな問題が降りかかってきています。

●その一つの解決の糸口は、私たちが世界を良く見渡し、その仕組みや原理をよく勉強して、感性や感覚を磨き、毎日洪水のように入ってくる情報に惑わされず、良く判断し良く生きることである、と思えます。

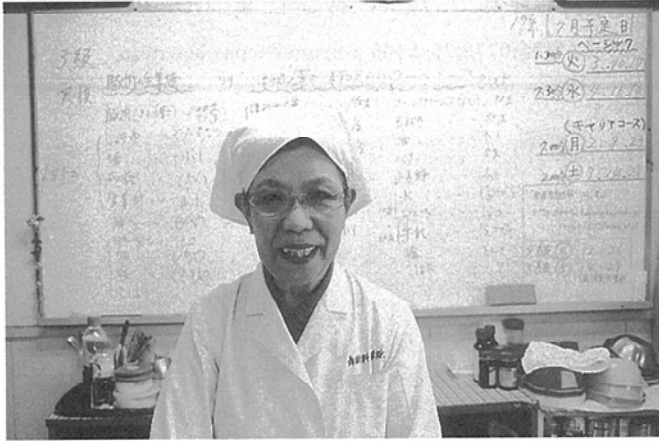
●「一生お付き合いする」積りで仕事をさせていただきます。至らないところもあると思いますが、どうぞご指導下さいませ。今後とも末永くご愛顧賜りますよう、心からお願い申し上げます。

(*1)情景模型と訳せるが、風景そのものを模型にする。プラモデルや鉄道模型にも利用される。パノラマの類語だが、より効果的に風景を錯覚させる。

(*2) レンズ、シャッター、暗箱、フィルムだけで構成され、オートの装置が一切付いていないカメラ。大型カメラで現行品。

早寝早起き朝ごはん

河田宏子



●最近子供たちの中に「味覚障害」が起こっていますが、この原因は「亜鉛」の摂取不足によるところが大きいようです。簡単に手に入る既製品やおやつに含まれる添加物には吸収を妨げる作用のものもあり、食の乱れが影響していると思います。

●生徒さん達と話していると「ここで作って試食していると、外で食べる味との違いが分かるようになった」と感想を聞きます。教室では、ドレッシング、タレ、ソース類の既製品は使用せず、独自で単品の調味料を合わせて作ります。現在均一化された味に慣れている事に原因もあると思います。

●自然の味を大事にしたいけれど、最近の食料品の供給システムに問題がある場合もあります。又、私たちの生の感覚が退化しつつあるところも、あるのかも知れません。材料本来の味を引き立たせる薄味より、濃い味付けが好まれるのが現状です。

●最近「ミンチ肉」の偽装問題がありました。価格の安い肉類を混ぜて製造したミンチ肉を「牛100%」と偽って販売されたが、消費者には見た目では判断が付きません。信頼の出来る専門店を選ぶことも大切ですが、私たちも、表示のあるもの、ないもの等を、肉だけに限らず、勉強していかなければならないのではないのでしょうか。

●若い女性の献血の問題も、比重が不足して献血が出来

ないケースが多いと聞きます。食生活の中で、鉄分不足も言われておりますが、多く含まれるレバーなどの食品を嫌う人が多いのも驚きです。作り方によっては美味しく頂けます。他の食品もありますが、これはサプリメントの様に何もしないで口に入る事は難しい。手をかけて頂きましょう。

●貧血だけでなく、食生活が乱れてくると、性格にも影響が出てきます。例えばカルシウムやビタミンB群が不足してくると精神的に落ち着きがなくなり、怒りっぽくなったり、異常が出やすくなる。当然骨折もしやすくなる。この様に長期間、色々なものが不足してくると、身体のいろいろな所に問題が現れて来ます。勿論取り過ぎにも気をつけたい。

●文部科学省の委託で「早寝早起き朝ごはん」の調査・研究を行いました。近隣の小学校の協力を得て、親子でおにぎりを作ったり、勉強会をしたりしました。家族でそろって朝ごはんを食べることが難しくなっているようです。この影響が、子供たちの生活リズムの乱れや学習にも出ているようです。朝ごはんは大事です。夜中からずーと食べていないので朝は実はお腹が減っています。そのまま学校に行っても脳は働きません。しかし、この催しに参加して下さった親子さんは、朝食をとっている人が大変多かった。

●これからの時代は子供も大人も高齢者も、自分の身体は自分で守り育てる時代だと思います。数十年前から「女子栄養大学」の創始者でもある、故香川綾先生は「食と健康問題」を取り上げられておられ、「何をどれだけ、どの様に食べたら良いか」を力説されておりました。約30年近く学ばせて頂きました事が、現在大変役に立っています。これからの食生活の中で、皆さんに充実した日々を過ごし、健康寿命を伸ばし、明るく楽しい人生を送って頂く。バランスのとれた食事を一層学び、伝えさせて頂くことが、私の目標でもあります。

●最近大事にしている言葉（京都文教大学教授島悟先生）。①マイペース。余り人の言うことを気にしない。②マイタイム。5分でも、自分のことを考える時間を持ち、楽しく考える。③マイプレイス。ここにいたら安心な自分の居場所を持つ。（舞鶴料理学院・院長・りょうりか）



2006年12月10日に「城南会館」で行われた「早寝早起き朝ごはんフェスティバル」。「早寝早起き朝ごはん」のホームページから。
(<http://portal.hayanehayaki.jp/research/d02/index.html>)

●舞鶴料理学院は舞鶴で最も伝統のある料理学校で、輩出した生徒さんの数は2,000人を超えています。公民館での料理教室の指導も多くされています。このところの「食の問題」を少し危機感を持って承りました。

●毎日のように事件が起きています。日本の社会が経済の構造ばかりではなく、生活の構造や感覚まで、アメリカに似てきたように感じられます。子供たちがファーストフードを、たまにはではなく、日常的に食し、家庭ではなく、24時間営業のコンビニエンスストアが居場所になる。好況が続くといわれながら、日常の「暮らし」が危機に瀕していると思えます。

●その先端に「食」がある。スローフード運動がスローライフといわれる生活スタイルまで影響する所以なのでしょう。若い人達への食の指導の先端にある料理学校は、確かに大事な場所。

●舞鶴料理学院は「家庭料理検定」3,4級の試験会場でもあって、私の同級生（男子）も2人取得した様です。男性の生徒も結構おいでになる。連絡先電話 76-2808 西舞鶴駅前、長久ビル。（正）

戦争を知らない大人たち

内藤一茂



●僕は、「戦争を知らない子供達」である。戦争については、実体験はなく、映像で観たり、人に聞いたり、本で読んだりすることしかできない。

●僕は、作家の開高健が大好きである。彼は、1964年(昭和39年)に、朝日新聞の臨時特派員としてアメリカ軍に付いてベトナムを訪れる。そして、「戦争というもの」について実体験として考えるのである。その経験を本にあらわす。

●彼は僕にとって“巨人”である。凡人の僕は、巨人の肩に乗ってやっと、遠くを見渡せることになる。巨人が苦労してわかった「戦争というもの」を教えてもらうことになる。

●ベトナム戦争とは、簡単にいうなら、アメリカの傀儡だった南ベトナムと、ソ連の支援を受けていた北ベトナムとの戦いである。開高氏は、銃声とどろくジャングルをさまよひ、あげくは、サイゴン市内の広場で、ベトナム兵の少年の、アメリカ軍による公開処刑を見ることとなる。

●「銃音がとどろいたとき、私の中の何かが粉碎された。膝がふるえ、熱い汗が全身を浸し、むかむかと吐気がこみあげた。立っていられなかったので、よろよろと歩いて足をたしかめた。……………」

子供は殺されねばならないようにして殺された。私は目撃者にすぎず、特権者であった。私を圧倒した説明しがたいなものかはこの儀式化された蛮行を佇んで『見る』よりほかない立場から生まれたのだ。安堵が私を粉碎したのだ。私の感じたものが『危機』であるとする、それは安堵から生

まれたのだ。広場ではすべてが静止していた。すべてが薄明のなかに静止し、濃縮され、運動といっただけ眼をみはって『見る』ことだけであった。単純さに私は耐えられず、砕かれた。

……自国のであれ、他国のであれ、戦争にはどう足掻いてみても決定的な個所で他人に、未経験者に伝えようもないものがひそんでいる。それはまさぐれるようでまさぐりようがないが、どうやら夥しい力をひそめているらしいと感じて、いらだっている。」

●戦争を知らない僕にも、わかるような「気」がするのである。映像で、頭の中に浮かび上がって来る。戦争の“不条理”に言葉もない。

●さらに、その翌日「私」は、再び公開処刑の広場に立ち、開高氏は、続ける。「何事も起こらなかった。私は汗もかかず、ふるえもせず、嘔気も催さなかった。厭悪もなく、恍惚もない。二度目の映画を見る人のように私の眼は細部や背景についてうごいた。

……呼吸正常。脈拍正常。眼は眺めている。耳は聞いている。何の動揺もない。古池の藻の林のように私は静かである。私は、“視姦“したのだ。冷たいか、熱いか、何か昂揚や疲労のこだまがあつていいはずであった。けれど私は感じず、そそのかされず、ふしぎな静寂を膝にのせて椅子にすわっていた。」

●彼は、帰国してから「ベ平連(ベトナムに平和を！市民文化団体連合)」に参加し活躍するも、いつしかその団体からも離れる。……しばらくして、また旅に出る。そして、世界中を釣りして回り、かの有名な「オーパ！」を著し、釣りの快楽や食欲に埋没する。

●彼が亡くなって、速いもので、もう20年が過ぎようとしている。三途の川でも、釣りをして神様に叱られているのかもしれない。(しかい)

祝200号

高橋行雄

セイブ通信200号、おめでとうございます。あしかけ17年間、いつも変わらない折り目正しい姿勢で、時流におもねらずに、一度も休まずに、お客様とのコミュニケーションを続けてこられたことは、ほんとうに素晴らしいことです。

昨今、ずる賢い工夫をこらして偽物牛ミンチ肉を長年にわたって消費者にたばさせ続けてきた食肉業者、高額な布団や毛皮などの商品をお年寄りに無理やり買わせてローン地獄に陥れる販売業者などなど、モラルの欠片もない商売が横行するのを見聞きするにつけて、森下さんが続けてこられたセイブ通信の存在は、地道ですが、消費者にとっては、かけがえのない信頼と安心のより所になっていると思います。セイブ通信が、これからも回を重ねていかれることを楽しみにしています。

セイブ通信が誕生した17年前といえば、まだバブル景気の余韻がただよう頃だったでしょうか。あの頃の世の中と比べてみて変わったことでまずはじめに思い浮かぶのは、インターネットや携帯電話の出現でしょうか。今では政治、経

済、文化、私生活あらゆる方面で、ネットやケータイの存在なしに物事が動かない社会になっています。今の世の中、科学技術の進歩のおかげで便利な時代になったことは確かなのですが、一方で17年前にはあまり話題にならなかった、少子高齢化社会、格差社会、子供やお年寄りの虐待事件、年間3万人もの自殺者、非正規雇用者の増加、医師不足、地域医療の崩壊などなど、安心して生活するのに不安がつってくるような話題や出来事が、かえって増えてきているように感じます。通信手段や科学技術の進歩が、そのまま社会や人々の生活の安定や安心に直接には結びつかないものだ、という現実には気づかざるをえません。

こんな不安なネット社会の今だからこそ、毎月欠かさずに、家庭に暖かいぬくもりを伝えてくれるセイブ通信の役割は、これまで以上に貴重でかけがえのないものになっていると思います。森下さんはいつも、生活の本当の豊かさの意味や、本質は何かを、問い続けておられるように思います。これからも読者の皆さんの心にふれる便りを、送り続けてください。(べんごし)

地球温暖化防止への取り組み

●今年の冬は本当に暖冬で、12月から3月までせっかく履いている雪用の「スタッドレスタイヤ」は、雪の上を走ることはありませんでした。実は本業のプロパンガスの出荷量も11月以来、前年出荷量を下回っています。温暖化は実感するところです。

●IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第4次評価報告書も、気候システムに温暖化が起こっていると断定するとともに、人為起源の温室効果ガス（主なものとして二酸化炭素）が温暖化の原因とほぼ断定。21世紀末の気温の上昇、海面水位の上昇を予測しています。

●政治レベルの解決も重要ですが、私たちも会社として、「地域の中小企業」として、この問題に取り組んでいかなければなりません。そこで私たちは京都議定書の地の「KES」（京都環境マネジメントシステムスタンダード）に取り組むことにしました。

環境宣言

■当社は現在、環境との調和に取り組み、KES環境マネジメントシステムスタンダードに認証に向けて作業をしています。これに伴いまして、次の環境宣言を行いました。

●基本理念

私たちは、地球環境の保全と人間の環境調和が、人類共通の極めて重要な課題であることを認識し、全社でこの課題の向上に取り組みます。

●環境方針

私たちは、プロパンガス、住宅設備、生活関連物資、及びサービスの提供に係わる全ての活動、商品、及びサービスの環境影響を低減するために、次の方針で環境マネジメント活動を推進して、地球環境との調和を目指します。

(1) 当社の活動、商品、サービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。

(2) 当社の活動、商品、サービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。

(3) 当社の活動、商品、サービスに係わる環境影響の内、次の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。

- a. 事務用紙使用量の削減
- b. 高効率ガス給湯器の拡販
- c. 高効率ガスコンロの拡販
- d. 事務所周辺の清掃等啓発活動

(4) 全社員がこの活動を積極的に実践出来る様に、この理念と方針を全社員に周知し、社外へも公表します。

(5) 京のアジェンダ21フォーラムのパートナーシップに基づく地域の環境改善活動に積極的に参画します。

以上の方針を遂行するために、目標を設定し、定期的に見直し環境マネジメント活動を推進します。

制定日2007年4月2日

セイブプロパン株式会社

代表取締役社長 森下 正

デジタル対アナログ

●「光ファイバーにしませんか」という電話が毎日のように掛かってきます。コンピュータに繋ぎっぱなしにして、多量の映像も楽しめるようです。スカイプに繋いで、24時間テレビ電話に出来るのかもしれませんが。

●ブルース・ウィリスの「ダイハード 4.0」を東舞鶴、八千代館に見に行きました。前回「東京タワー」に続いて、この所50歳以上の夫婦一人1,000円というサービスを受けています。ダイハードは全作品を見ていて欠かせません。ダイハードは「なかなか死なない」の意ですが、このような粘り強い生き方にあやかりたい。

●八千代館は現在北近畿で唯一の映画館になりました。まさにダイハードといえます。DVDや光ファイバーのデジタル映像とフィルム映画との戦いはどうなっていくのでしょうか。映画館自身に光ファイバーが入ってくることも将来は有るのかも知れません。

●今度のダイハードは、まさにその「サイバーテロ」と生身の人間・マクレーン刑事の闘いでした。国の交通、通信、電力、金融に係わるサーバー（コンピュータ）に悪意の元行政担当者が侵入、国のインフラに対して攻撃を掛けた。

●これは将来も、現在もあり得る事で、特にガードが甘い個人のコンピューターが外部から侵入されても不思議ではない。最近では、私たちは「簡単便利」が先に立って、良く原理が分からないのに、簡単にこの世界に入ってしまう様です。メールは万年筆で書くのが一番良いかも知れない。

■ガス給湯器、ガスコンロ等のガス器具については、高効率型を率先してお勧めし、二酸化炭素の削減を、お客様とともに進めたいと思います。補助金もありお客様にとってもお得な方法となります。灯油ボイラー、電気温水器からの取替えも簡単に出来ますから、是非ご相談下さい。■補助金額は、高効率型ガス給湯器で24,000円。面倒な手続きは当社が代行します。ガスコンロはテーブルコンロ13,200円〜ビルトインコンロ最大27,600円の補助金がもらえます。コンロの場合は5年リースで実行しています。■ノーリツ高効率ガスふろ給湯器「エコアGT、エコジョーズ、GT-C2431AWX BLリモコン込み ¥458,850を35%OFFの¥298,300（工事費別）等ご奉仕中。ご相談下さい。■「通算200号記念風呂敷プレゼント」まだ間に合います。ご希望の方ははがきに（1）風呂敷希望（2）セイブ通信やセイブプロパンへのご感想、ご意見（3）住所、電話番号、お名前をご記入の上ご応募下さい。数に限りがありますので応募多数の場合は抽選とします。8/31までに■例年通り、来年のカレンダー不要の方はご連絡下さい。代わりに「暮らしの手帳のふきん」をプレゼントします。8/31までに■6月18日各社は概ね第一面に電磁波に係わる新聞記事を掲載しています。電磁調理器等から発生する電磁波の小児白血病に対する影響を世界保健機関（WHO）が支持し、各国に対策法の整備など予防的な措置を取ることを求める勧告を盛り込んだ「環境保健基準」をまとめた。■日本の取り組みは、政策上も問題が在るのか、遅い。この会議に出た専門家は、「ほとんどの電化製品は1m以上の距離を置けば問題はない。」としながらも「ただ妊婦は電磁調理器の使用を避けるのが望ましい。」と言っています。■ゴキブリキャップは好評発売中！●神戸のある料理教室では子供に酢のにおいを嗅がせ、五感の大事さを体験させている。目をつむり、心を鎮め、耳を澄ませる。（正）

セ イ ブ 通 信

2007年8月号第3世紀 No. 2

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道 309-13 電話(0773)75-5145 propane@topaz.ocn.ne.jp

夏が来た



2007/8/1 伊佐津川で遊ぶ少年たち

●地球温暖化防止の取り組みが急務です。私たちも「京都の環境基準」であるKES（京都環境マネジメントシステムスタンダード）に取り組み、8月1日付でステップ1の認証を得ました。8/1現在全国で996社この認証を受け、舞鶴では私たちが4番目です。

●今年は台風が早くから来ました。近年大型化しています。これも温暖化の影響と言われています。先日、アメリカの元副大統領アール・ゴアさんがこの問題を解説する映画、「不都合な真実」を見る機会を得ました。温暖化ガス、特に二酸化炭素の発生を抑えていかなければならない。

●「電気コンロが（排ガスが出ないので）クリーン」とCMで宣伝はしています。しかしそれは家の中での話で、コンセントの向こう側ではたくさんの二酸化炭素が排出されています。やかんで同じ量のお湯を沸かすのに、ガスコンロを100とすると、実は電気では265の二酸化炭素を排出。

●特に火力発電所で発電した場合、やかんに伝わる熱量が100とすると、一次エネルギーの燃料は345必要となります。ガスの場合、一次エネルギーは179で済みます。では原子力がよいのかと言うと、先の地震の通り、別の問題が生じます。事実はこの通りです。

●オール電化の誘いが多いですが、「実質負担0円」の触れ込みで話を聞くと、あるユーザは「ガス代を払っていたお金で電化」と言われ、月々8,000円で12年払いのローン。これにボーナス月には加算。実は設備費とランニングコストの合計では、ガスで遜色はない。ガス高効率給湯器を使えばむしろ安くなる。

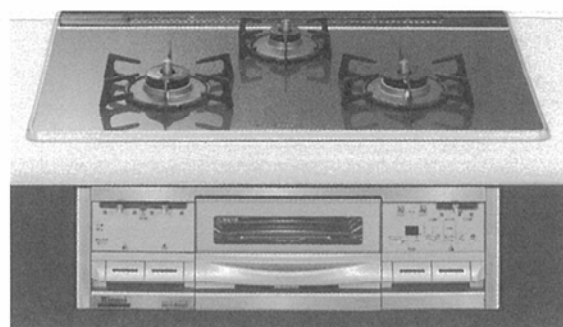
●さて12年も同じコンロ使うことが出来るのか。もし5年で新しいものに取り替えても債務は残る。深夜電力は7.22円/kWhで確かに安い、夏場の昼間の電気料金は通常より上がり29.76円/kWhで、深夜電力の4倍もする。「ウチは昼間家にいない」のはいつまでか。実質負担0円は、実は「お得」と言うことではないのです。

ガラストップ高効率ガスコンロでエコライフ

●国からの補助金を受けて月々わずかなリース料でのご提供です。高効率ガスコンロ1年間使用でアカシアの木を4.3本植えたのと同じ二酸化炭素削減効果があります。

●キッチンに映えるスタイリッシュガラストップコンロ。3年間でガス代約13,200円節約。全コンロに安全センサー搭載で、とても安全。天ぷら油が250℃になると自動消火。

●立ち消え安全装置、全コンロ・グリル消し忘れ消火器機能。お手入れ簡単ガラストッププレート。湯沸機能、炊飯機能、揚げ物自動温度制御機能。台数の制限があります。リース終了後はお客様にプレゼント。



●RS78W2A2RES(L/R)、75cm幅、両面焼オートグリル付
税込み希望小売価格190,050円、月々リース料1,774円×60回＝106,440円（希望小売価格の56%）。60cm幅あり

●RS78W3A2RES(L/R)、75cm幅、両面焼手動グリル付
税込み希望小売価格157,500円、月々リース料1,512円×60回＝90,720円（希望小売価格の58%）。60cm幅あり

ビルトインコンロの場合、別途工事代を税込5,000円申し受けます。



●ハオ S650VGTSE(SL)(L/R)、60cm幅、両面焼手動グリル付
税込み希望小売価格104,790円、月々リース料1,018円×60回＝61,080円（税込み希望小売価格の59%）

■「200号記念風呂敷プレゼント」まだ間に合います。はがきに（1）風呂敷希望（2）セイブ通信やセイブプロパンへのご感想、ご意見（3）住所、電話番号、お名前をご記入の上ご応募下さい。8/31までに。ご応募多数の時は抽選。■例年通り、来年のカレンダー不要の方はご連絡下さい。代わりに「暮らしの手帳のふきん」をプレゼントします。8/31までに。■ブルーベリー玄米黒酢新発売。税込4,488円●新しい外食産業が来たようです。都会の会社の直営の場合、舞鶴で支出されたお金が都会に流れてゆく。さらに地方格差が広がる。地域経済、地域内再投資が重要。安いのが良い、とは限らないのは昨今の教訓です。暑いですが、ご自愛下さい。（正）

セイブ通信

2007年9月号第3世紀 No. 3

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道 309-13 電話(0773)75-5145 propane@topaz.ocn.ne.jp

50年後



1951年製のライカとペリカン

●家で使っているパソコンの画面が、暗くなったり明るくなったり、チラチラするようになりました。ポンとたたくと直る。2001年8月に入手したIBM製の最後の「アプティバ」という機種で、その後IBMはパソコンの部門を中国に売り払う。

●6年もたつと、この機種も「相当に」古い形となりました。最初は1988年頃、アップルコンピュータ社製の「マッキントッシュ・プラス」を入手。今よく使われている表計算のソフトウェアの「エクセル」は実は元々マッキントッシュ用でした。まだその頃ウィンドウズは存在していなかった。

●この間、何台かのパソコンを使って、およそ20年を経る訳ですが、実は最初の頃作った「エクセル」の書類が読めない。始終使う書類は、順次に「システム」も「ソフトウェア」も更新しながら使っているので問題はありません。しかし最初作ってそのままにしてある「エクセル」の書類は読めない。パソコンが出回る前に「ワードプロセッサ（ワープロ）」と言うものがありましたが、これも同様に今読めない。

●最近、写真といえば「デジカメ」になって、フィルムを使用する人は少なくなっています。その「媒体」は「SDメモリー」等で、そのまま写真店で自分で読み取り機に入れてプリントをしてもらう。あるいは「CD」に焼きこんでもらったり、自分のパソコンに「ダウンロード」する。しかし実は「エクセル」と同様、将来読めない危険性が大変大きい。

●進化は極めて著しい。しかしモデルチェンジも大変激しい。これはパソコンも同様で「春モデル」「秋モデル」が出る。従って商品としての寿命も短くなっています。3年前のデジカメは「相当に」古い形になる。しかしこれらは消耗品であって、価値のある「骨董品」にはなり得ない。

●1951年製の「ライカⅢ」を10年程前に中古屋で入手。35mmフィルムを入れてちゃんと撮れる。愛着も湧く。万年筆はおおよそ30年前に入手、日記はこれで書いています。ライカはバッテリーが無くて動くし、日記は50年経っても読めるに違いない。

料金改定のお願い

●このところ、石油製品の全体的な上昇と同様に、CP価格（コントラクトプライス＝サウジアラコの輸入通知価格）が上昇しておりまして、現行の価格設定時より、19.95円/立方mの上昇を見ております。

●当社と致しましては暫く忍従をしておりましたが、決算においても厳しい結果となりました。つきましては誠に申し訳ありませんが、9月検針分より税込15円/立方mの上昇価格の転嫁をさせて頂きたくお願い申し上げます。

●市内におきましても7～8月から値上げに踏み切った事業者も多く、今後は3ヶ月ごとに価格の調整を行い、値下げにつきましても機敏に対応していくことにしたいと考えています。何分宜しくご理解下さいませ。

■「風呂敷プレゼント」ご応募有難うございました。思った通り？ご応募が少数であったので、応募者全員にプレゼントします。しばらくお待ち下さい。■先月号でご案内した「ガラスストップ高効率ガスコンロ」は大好評です。省エネルギー機器の為、国から補助金が出ます。月々のリース料も安く、期間が終われば貴方のものになります。数の制限があります。■9月は「防災月間」。会社の重点行動は「安全・防災チェック」。全ての場面で、危険は無いのか、災害は起こらないか意識的に確認することになっています。普段は何気なく見ていることに危険性は無いのか。●「アウトドア&緊急避難セット」を販売しています。燃焼器具（カセットジュニアバーナ）、暖房器具（カセットジュニアヒータ）、クッキングセット、LEDライト・ラジオ付携帯電話充電器、救急セット、ホイッスル、レジャーシート、非常水、非常食、防寒シート、携帯トイレなど全28アイテムが入っています。大特価20,000円。展示中。■今月は「火災警報器」の取付をお奨めします。電気コンセントのほこりからでも出火します。火災は起こるものだと考えて是非対策を。月々200円のリースから。9、10月に火災警報器を取り付けさせて頂いたお客様のご希望者に抽選で展示品の「アウトドア&緊急避難セット」1セットプレゼント。●卒業した学校のサークル「写真部」の名簿を引き受けることに。参考にしようとして新しい同窓会の名簿を入手しようとしたら、3年前に個人情報保護法の関係で廃刊。若い人達は家の電話ではなく携帯を登録。昨年までの事務局は苦勞をしたはず。これからの「コミュニケーション」はどうなるのか誠に不安。（正）

アウトドア&緊急避難キット

I-ODBO-SU

全28
アイテム

セイブ通信

2007年10月号第3世紀No. 4

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道 309-13 電話(0773)75-5145 propane@topaz.ocn.ne.jp

下北から舞鶴へ



湾の奥が「人」の字に分かれると言われる舞鶴湾

●先月テレビで水上勉の「飢餓海峡」の再放送を見ました。映画でしたが、全8回であったのでテレビ放映用だったようです。主演の弓坂刑事役は若山富三郎、犯人犬飼多吉役は山崎努、娼婦杉戸八重は藤真利子の配役。1987年の放映だったようです。

●3回目以降は週日の放送で、ビデオに取り漏らし、原作も読んでいなかったのが、早速文庫本を入手しました。今読んでいます。「事件後」10年を経て、杉戸八重が舞鶴の樽見京一郎を訪ねてくるようです。「飯野造船」「日之出化学」「大和紡績」「日本板硝子」のことも出てきます。

●東舞鶴の町も「北吸、得月寺、朝来、行永、小橋、美浜、丸山小学校」が出てきます。杉戸八重が投宿したのは浜の「蘇鉄」とも思えます。三国連太郎が主演した1965年の「映画」は現に舞鶴市内で撮影されたようです。

●水上勉さんは2004年に亡くなりました。この小説は1962年(昭和37年)に週刊朝日に1年間連載されましたが、水上さんが人物描写に手を掛け過ぎたため完結せず、その後半年掛かって原稿用紙500枚以上を書き足し一冊の本になって刊行された。文庫は400ページ上下2巻。

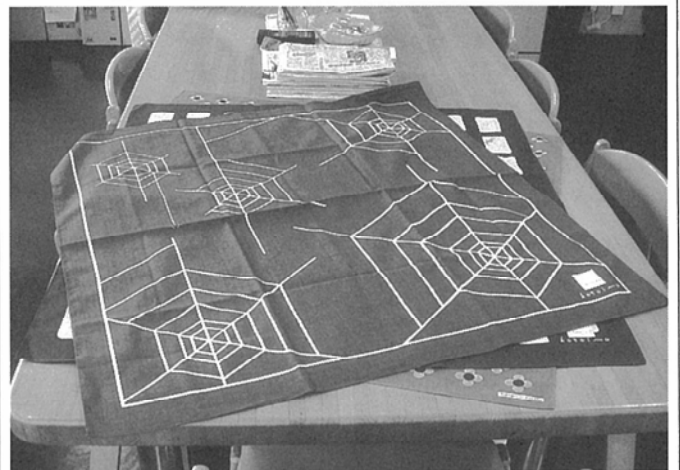
●ところが1995年、水上さんはアップルコンピュータの「マック」を使ってその全文を改訂された。「樽見京一郎は原発銀座の若狭湾を知らない。彼が働いていた頃は東舞鶴は、今の様な街灯が明々灯っていなかった。古き時代を書くのが難しくなった。ややもすると、蛍光灯の下で古書を読むように、昔も明るかったと思い違いをしているのである。改訂版は、この様な注意を払った積もりである。この改訂版を以って、作者は『飢餓海峡決定版』とする所以である。」

●この改訂版も入手しましたが、これは文庫本を読んだ後の楽しみとすることにします。もともとこの物語は1947年(昭和22年)の函館港、青函連絡船「層雲丸」の遭難事故に端を発し、下北半島の青森県の大間町、むつ市、大湊、そして舞鶴へ舞台は移ります。

●水上勉さんのご実家は、福井県大飯郡おおい町本郷で「一滴文庫」という文学館があって、かつては当の水上さんもよく帰郷されておりました。水上さんは直にお話した唯一の作家で、非常に親しい思いを持っています。後年、水上さんは原発銀座になった故郷を悲しく思われていた。

●下北半島の付け根「六ヶ所村」の方の話聞く機会がありました。2004年に核燃料再処理工場が出来、来年本格稼働。原発銀座のゴミが送られ、再処理され、残りはガラス体に永久に貯蔵されます。青森の僻地の出身の杉戸八重、六ヶ所村、原発銀座、舞鶴、点はつながっています。

■例年のカレンダー今年のもから少し小ぶりになっています。環境配慮のつもりですが以前のものが良い、と言うご意見もあります。自身も自宅は小ぶりのを使用していますが、会社の壁には警報器メーカーの「新コスモス電機」予定欄が大きく誠にシンプルなものを2つ、2ヶ月に渡って張っています。もし良かったら早い目に声をお掛け下さい。余分に貰っておきます。■例年行っております「ハッピーライフキャンペーン」を開始します。ガステーブルから石油ファンヒーターまで、お買い得商品満載です。担当者にカタログご請求下さい。10,500円(税込)以上お買い上げ頂いたお客様に、抽選で特等10万円の旅行クーポンから7等キッチン用洗剤までプレゼント。確率は結構高いです。■「火災警報器」の取付をお奨めしております。電気コンセントのほりからでも出火します。火災は起こるものだと考えて是非対策を。月々200円のリースから。10月中に火災警報器を取り付けさせて頂いたお客様のご希望者に抽選で展示品の「アウトドア&緊急避難セット(2万円相当)」1セットプレゼント。■「風呂敷プレゼント」ご応募有難うございました。応募者全員にプレゼントしました。いろいろ探しましたら、結構斬新なデザインのものもあり楽しそうです。写真は「スパイダー(蜘蛛)」です。●講演会のお知らせ「地球温暖化の影響と私たちのくらしのなかで出来ること」、地球温暖化の現状を知り、家庭での温暖化の要因、家庭で出来る防止対策と家庭で使用するエネルギーについて考えます。日時10月13日(土)午後1時30分開場、場所舞鶴市宇浜、舞鶴市東公民館(勤労者福祉センター)、入場無料、講師ひのでやエコライフ研究所代表鈴木靖文さん、講演記念としてエコバックプレゼント。●最近バーチャル(仮想)なものが現実化しています。コンピュータがその介在をしています。そのところの区別が出来ないと間違いが起こる。(正)



セイブ通信 2007年11月号第3世紀No. 5

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道 309-13 電話(0773)75-5145 propane@topaz.ocn.ne.jp

天体望遠鏡



天体望遠鏡の製作中の秋田さん

●明倫小学校の同級生の秋田さんから「給水加压ポンプを取り付けてくれないか」と電話。自宅の古い農家を改造しているらしい。彼は小学校5年生以来の友人で、その頃日曜日になるとTちゃんO君と僕は、五老岳や自衛隊の棧橋に行きよく遊んでいました。

●その内天文に興味を覚え、中学校になっても一緒によく星を見に行っておりまして。夏の夜、周りに光がない大浦小学校の校庭で寝そべって空を見ていると、本当に宇宙の真っ只中に居るような錯覚に陥りました。自分達で作った望遠鏡を並べて、天体観測をしていたものです。

●秋田さんは、この趣味が高じて仕事にしてしまった。学校を卒業後、迷わず愛知県にあった天体望遠鏡のメーカーに就職、職人技を磨きました。現在、多祢寺にある工場から天体望遠鏡を製作しています。今、最終調整中の自動追尾装置がついた「赤道儀」は北海道に納入予定らしい。

●この工場には相当高価な工作機械が沢山並んでいます。秋田さんはこの装置の歯車まで自分で削る。主軸の歯車の材質は、「超ジュラルミン」だそうで、軽くて硬い。この赤道儀の運転誤差角度は、1日の角度が360度でその内の±0.6秒以内の世界的な精度。大学からの注文もある。

●こういう工場に行くと、ワクワクする。秋田さんは「もの作り」ということをやっている。最近ではコンピュータ制御の工作機械も使っているが、3ミクロン、3/1000mmのデコボコが指で分かる。感覚が鋭い。人間の根源的な「働く」ことの喜びを表現していると思えます。

●最近バーチャル（仮想）なもの、現実的なものの区別が付かなくなっています。若いゲーム世代にはこの傾向が顕著ではないか。さらには種々の事件も起きています。

●パソコンで「エクセル」という表計算ソフトがあります。事務系の定番ソフト。先日、ある計算表を作っていました。小数点のある単価に、数量を掛け、金額を四捨五入、一つの欄にある金額に加算する繰り返し。簡単な計算です。

●この表のあるところで、手計算するのと1円だけ合わない。何度やっても合わず、自分の頭がおかしくなったのかと心配しました。専門家に聞きましたら、「倍精度」「浮動小数点」等のコンピュータ固有の問題だそうです。

●実はコンピュータは、人間のやる10進数で計算は出来ず、2進数で計算をしているところから発生する避けがたい問題のようです。パソコンも実は極めてバーチャルな（仮想の）世界であったことを良く覚えておかないといけません。

●北都信金の何年か前の担当者で、今は転職したYさんが集金に来た時に「そろばん」を使って計算をしていたのを見ています。電卓は勿論在ったのですが、そういう人間的な仕事に感動しました。「訳が分かる」ことです。

●速くて、安くて、結果が良ければよい、と言う考え方で世の中が進み合理化が進行しています。便利にはなった。しかし結果は微妙に違うように思います。しかしこの差は実は本質の差ではないか。結果的に出来るものが同じようでも、本質的に違うものが多くあるように思えます。便利になった分、何かを失った例は沢山あります。

●その秋田さん、台所も直されて、「タカラスタンダード社製ホーローシステムキッチン」も納入させて頂きました。何年前に建ったか不明らしいのですが、その梁がすばらしい。新しい大工さんは、昔の大工さんの技をちゃんと残された。



秋田さんの台所の梁

■今年も「レンタルガスストーブ」を始めています。中古のファンヒータ冬場のみレンタル210円/月。専用ホースレンタル50円/月。中古の赤外線ストーブ105円/月。新品ガスファンヒータ、リンナイ製SRC305E型、冬場のみレンタル840円/月、5年リース420円/月、現金買取17,500円。専用ホースは別途。●石油製品を始めとし物価が上昇しています。プロパンガスも11月から仕入価格が高騰。小売価格も12月には見直すことになります。●水回り他、何でもお気軽にお電話下さい。平日午後7時頃までは対応します。休日も当番者がおりますので、お急ぎの方はご連絡下さい。●船舶の給油量80万ガロンが問題になっています。こここの二酸化炭素削減、アイドリングストップと次元が違う話なのかなあ。争いは地球温暖化の大きな原因の一つと言えます。（正）

怪我の功名



右手第5中手骨剥離骨折、小さいネジで固定

●11月の夕刻、事務所でバインダーに入っている書類の整理。金具が引っかかって取れない。その時、短気だったのか、右手で思い切りカラテチョップ。少し痛いなど思っていましたら、小指の下の手手の平の側面が腫れてきた。

●掛かり付けの診療所、T先生。「レントゲンを撮りましょう。」「右手第5中手骨剥離骨折」の診断。「紹介状を書いておくので、明朝、日赤病院の整形外科に行くように。」添え木と包帯をしてもらって痛々しく帰宅。

●翌朝、日赤K先生。「何をしていたんですか？割れて離れているので、そのままではうまくつかない。手術をしてチタンのネジで固定する。今日の手術の予定は一杯なので、全部終わってから夜、行います。入院手続きをして下さい。」「いや先生。そう痛くは無いので明日でも良いですが。」「明日は明日で予定がある。」

●そのまま入院。「病室が一杯で個室です。」ウォシュレットもシャワーもある部屋で、看護婦さんの説明。早速点滴。手術の準備らしい。「テレビは売店でカードを買ってくれば見られます。残れば清算できます。」この際、読みほかしている本を読むことにしよう。夜まで相当時間がありそう。

●結局手術の声が掛かったのは、午後11時前。「先生、お疲れのところ申し訳ありません。明日でも良いですが。」再度申し上げる。お疲れの先生にして頂いて失敗でもしてもらったら困る、という気持ちが起こったのは事実です。K先生「大丈夫、手術で疲れる、ということはありません。」

●自分の名前を大きく書いた紙のキャップを頭に被せて貰って手術室へ。「お名前は？」と改めて聞かれる。これは患者を取り違えないための配慮の様です。「音楽をかけますが何が良いですか？」「第九交響曲」「威風堂々」も良いか。ショパンとも思いましたが言わず。結局「女子十二楽坊」の様な曲でした。演歌も結構良いかもしれない。

●「麻酔をします。」「導尿はしますか？」「局部麻酔なのでしません。」「ピッピー」という信号音が聞こえる。患者の

質問に対して「心拍で鳴ります。血圧が高くなると高い音になります。血中の酸素濃度も測っています。」と看護婦さん。足の指に測定用のクリップが挟まっている。

●右手全体の麻酔注射。レントゲンで映し出された右手の骨がディスプレイに映されている。見ていると脳貧血が起こりそうで、それ以上の観察はやめることにしました。痛みは無い。感覚は少しだけある。「キーン」と歯医者さんのドリルの音。あれはネジを入れる下穴を開けているに違いない。

●約1時間後、「終わりました。うまく行きました。」とたんに急に寒くなってきた。「どうも遅くまで有難うございました。大変ですね。」「いつもこんなものです。」「早くお休み下さい。」「いやまだこれから業務があります。」車椅子に乗せてもらって病室へ帰る。手術室の扉は踏んで開く自動ドア。このドアを出る時、俗世に戻る感慨があったようです。

●病院の先生は大変です。市民病院が機能せず、医療センターも縮小しています。勢い、共済病院と日赤に患者が流れてきているのを実感しました。京都府の話では医療センターは京都府北部のがんの「拠点病院」となるらしい。

●丸一日の「入院中」に3冊の本を読むことが出来た。他にすることが無く、極めて集中できた。お酒を飲まなかったし、テレビを見なかったことも大きな理由。日常如何にテレビを見ていることか。家に帰って「注意深く」テレビを見てみると、その大半が「CM」であることに今更気がついた。

●「発明は必要の母である」という逆さまの言葉がありますが、実は、今これが現実。さらに言えば「CMは必要の父である」。CMを見ていると素敵に見え、本当に必要に思える。3冊目の本はヤンキース松井秀喜君の本「不動心」(新潮新書)。彼は「骨折して良かった。」と考えた。「人間万事塞翁が馬」。そのような生き方も大事。

原料費調整額の採用

●こここのところの原料の輸入価格の高騰は、誠に著しく、私共の経営努力では吸収不可能な状態に陥っています。この所ご案内しています通り、12月から、既に以前より電力業界も採用しております「原料費調整額」を採用させて頂くことになりました。調整額は毎月の検針伝票、請求書に記載をさせていただきます。何分宜しくご理解下さいませ。

●総合文化会館で関西フィル管弦楽団。城北中学校の子が指揮をしたり、司会者がマギー司郎風だったりして面白かった。指揮者藤岡幸夫さん、「クラシックが他の音楽と違うのは電氣を使わないこと。」演奏者の技量が大事。■ハッピーライフキャンペーン好評実施中。石油ストーブからガステーブルまでお買い得商品満載。旅行クーポン等当たります。●12月1日は1997年京都議定書が採択された10年目の日。京都国際会館での記念シンポジウムに参加。音楽家の坂本龍一、加藤登紀子が「フードマイレージ、食べ物どれ程遠くから来ているか。」生活者の技量も問われる。●今年も大変お世話になりました。来年も宜しくお願いします。(正)